

みどりとともに

第 22 号

2011 年 8 月 1 日

社団法人 茨城県治山林道協会
水戸市三の丸1丁目3番2号
林業会館3階



も く じ

| | |
|----------------------------------|-----|
| 桜川市真壁町酒寄地区の予防治山事業が竣工…………… | 2~3 |
| 宮の郷木材流通センターについて…………… | 4 |
| 平成23年度山地災害防止標語及び写真コンクールについて…………… | 5 |
| 協会だより…………… | 6~7 |
| 1.平成23年度通常総会の開催 | |
| 2.平成22年度茨城県民有林治山・林道関係コンクール表彰 | |
| 協会の主な動き…………… | 8 |



桜川市真壁町酒寄地区の 予防治山事業が竣工

茨城県県西農林事務所
林業振興課

茨城県中西部に位置する桜川市の真壁町酒寄地区と椎尾地区の境を流れる寺沢上流は、筑波山中腹の急峻な地形にくわえ、土砂や巨石が不安定な状態で堆積し、台風時の大雨などにより、土石流や山腹崩壊など山地災害の発生が危惧される地域でした。

このため、予防治山事業において、平成18年度から平成21年度の4カ年で、堆積した土石の安定と溪床勾配を緩和し山脚固定を目的として、谷止工コンクリートを8基施工しました。

施工地は、巨大な転石が多数露出する複雑な地質と、標高が200m～350mと高いため、冬期の施工時には、たびたび積雪もあり厳しい条件下での工事でした。

さらに、平成20年8月28日～29日に、本州から北海道にかけて停滞した前線と低気圧の

影響で、愛知県岡崎市では、時間雨量146.5mmと記録的な大雨となった「平成20年8月末豪雨」が発生し、当地区周辺でも28日夕方からの



竣工した谷止工(平成20年～21年度施行)と
林道平野線(平成20年度施行)



竣工した谷止工(平成18年～20年度施行)

半日間で雨量が200mm近くに達し、最大時間雨量も49mmを記録するなど、住民の方々によると今まで経験したことのない豪雨とのことでした。

酒寄地区周辺では床下浸水や道路の損壊などの被害が発生し、生活道として利用されている林道にも山腹崩壊やアスファルト路面が数百mにわたってめくれ上がるなどの被害があり、全面通行可能となるまでには、半年以上かかりましたので、秋の行楽シーズンの中心である酒寄地区の観光みかん園にも影響がありました。

当時、全体計画8基の谷止工のうち3基が完了していた上流部では、被害の発生を抑制出来ましたが、未施工であった下流部では山腹崩壊を起因とする小規模土石流が発生し、下流の林道等に被害がおよびました。



被災した林道平野線(平成20年8月)

このため、被害の拡大防止と溪流内の早期安定を図るため、平成20年度事業の工事から計画を見直し、当初の事業期間を1年間短縮して平成22年3月に竣工することが出来ました。

この間、工事に御協力いただきました関係者の皆様方には、この場をおかりして厚くお礼申し上げます。



被災した林道酒寄線(平成20年8月)

近年、地球温暖化の影響と思われる異常気象に加え、3月11日に発生した東日本大震災など自然災害に対する関心が非常に高くなっています。土砂災害防止や水源かん養機能、地球温暖化の主な原因とされる二酸化炭素を吸収・固定する機能など森林は多様な公益的機能を持っています。それらを発揮することにより、山地災害から県土を保全するだけでなく、地球温暖化の防止の点も含め大変重要な働きがありますので、これらの機能を高めていくため効果的な治山事業を実施していきたいと考えております。



森林湖沼環境税のマスコット
「ハッスル黄門」



宮の郷木材流通センター について

茨城県森林組合連合会

◎はじめに

茨城県森林組合連合会では、茨城県の平成21年度県産材流通・加工体制整備事業を活用して、「宮の郷工業団地」の13区画地に原木市場（宮の郷木材流通センター）を整備致しました。平成22年9月末に工事を完了させ12月1日に橋本知事を迎え竣工式を挙行し、本格操業を始めることが出来ました。これも、ひとえに関係各位のご指導、ご鞭撻の賜物とこの場をお借りして御礼申し上げます。

本格操業から半年以上経過しましたので、施設概要と併せて今までの事業実績についてご紹介いたします。



宮の郷木材流通センター全景

◎宮の郷木材流通センターの施設概要等

1. 整備目的

原木の安定供給体制を構築することにより、県産材の利用を促進する。

2. 所在地 常陸大宮市宮の郷2153-23

3. 整備費 300,385千円

(国費1/2,森林・林業・木材産業づくり交付金)

(県費1/5,茨城県森林湖沼環境基金)

(日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、

常陸大宮市、大子町支援金)

4. 整備内容

①敷地面積 2.3ha

②設備 ・管理棟兼事務所 1棟 324㎡

・作業棟兼倉庫 1棟 166㎡

・原木仕分装置 1基

10ゲート20ポケット 上屋228㎡

・原木展示場及びストックヤード 18,647㎡

5. 原木販売実績

平成22年12月から平成23年7月まで

・原木取扱量 40,567㎡

・売上額 4億98百万円 (税抜)



原木展示場の状況

◎おわりに

宮の郷木材流通センターは、八溝多賀流域の扇の要の様な位置にあり、この流域から生産される良質のスギ、ヒノキ材の集積・流通拠点として、地域林業・経済の活性化に大いに貢献できるものと自負しております。役職員一同この重責を担うべく、使命感をもって業務に取り組んでおりますので、今後とも、皆様方の格別なるご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

お知らせ

平成23年度 山地災害防止標語及び 写真コンクール作品募集

(社)日本治山治水協会では、山地災害に対する国民の理解と関心を深め、山地防災対策の促進を図るため、林野庁や都道府県、市町村が行う「山地災害防止キャンペーン」の関連行事として、毎年、標語及び写真コンクールを実施しています。平成23年度もこれまで同様、実施することになっています。

☆ テーマ

① 標語コンクール

山地災害の防止、森林や治山事業の効果、防災意識の高揚などを広く国民に呼びかけるもの

② 写真コンクール

- ・ 山地災害を防止する治山施設や治山事業
- ・ 防災パトロールや避難訓練などの災害防止活動
- ・ 山地災害の状況や災害に関連のあるもので、地域や人々の生活との関連が表現されているもの

☆ 応募方法

① 標語コンクール

郵便はがき等に作品や氏名、住所等を記載して送付して下さい。

② 写真コンクール

応募写真の裏面に氏名等を記載した応募票（日本治山治水様式）を貼り付けて送付して下さい。写真の大きさは四つ切り又はワイド四つ切り（デジタル写真はA4判にプリントアウトしたもの）とします。

☆ 締め切り

平成23年9月20日

☆ 審査及び発表

審査委員会で厳正に審査のうえ入選作品を決定し、入賞者に12月に通知します（HPでも発表します）。

☆ 賞（標語及び写真とも同じ）

- ・ 最優秀賞（林野庁長官賞） 1点
- ・ 優秀賞（日本治山治水協会長賞） 5点
- ・ 奨励賞（日本治山治水協会長賞） 5点

【応募先及び問い合わせ先】

(社)日本治山治水協会

標語・写真コンクール係

〒100-0014

東京都千代田区永田町2-4-3

永田町ビル4F

電話 03-3581-2288

FAX 03-3581-1410

【東北地方太平洋沖地震 茨城県内被害状況】

◇ 7月28日現在

- ・ 住宅被害（全壊・半壊・一部破損棟）

170,150件

◇ 7月10日現在

- ・ 治山関係被害

65箇所、被害額 4,334百万円

うち海岸防災林被害

18箇所、被害額 3,047百万円

- ・ 林道施設等被害

202箇所、被害額 437百万円

協会だより

1.平成23年度通常総会の開催

平成23年5月27日(金)、水戸市内の茨城県市町村会館において、会員数23名のうち委任状出席を含め22名で第32回通常総会を開催いたしました。

当日は、大久保太一副会長(常陸太田市長)の開会のことばに続き、山口伸樹会長(笠間市長)より「去る3月11日に発生した東日本大震災で被災されました多くの方々に心からお見舞い申し上げますとともに常日頃から山地災害に備え、治山対策を着実に進め県民の安全・安心を確保することが重要だと痛感しました。また、林道は、山村地域の活性化と生活環境の改善に大切な役割を果たす施設もあるので、計画的に整備を行うことが必要です。

このような中、県では、今年度を初年度とする『茨城県森林・林業振興計画』が策定されたので、各種施策の推進を期待したい。

また、公益法人制度改革については、昨年の事務方による検討会の結果などを踏まえ、関係機関と密接な連携のもと、適切に対応して参りたい。」とあいさつがありました。

総会には、来賓として石川多聞県議会議員・県林業協会長、栗田晴二県農林水産部次長兼林政課長、竹田元次(社)日本治山治水協会総務部長をはじめ県の関係幹部職員や各関係団体代表の方々など多数のご臨席を頂き盛会のうちに開催されました。

議案については、山口会長を議長に選出し、議案第1号から第8号まで、原案のとおり可決承認されました。

議案第7号公益法人制度改革に伴う新法人への移行方針については、一般社団法人を選択することとなりました。

〈提出議案〉

- 議案第1号 平成22年度事業報告並びに収支決算について
- 議案第2号 平成23年度事業計画並びに収支予算(案)について
- 議案第3号 平成23年度会費の賦課及び徴収について
- 議案第4号 平成23年度借入金の最高限度額の決定について
- 議案第5号 平成23年度役員報酬の決定について
- 議案第6号 平成24年度暫定予算について
- 議案第7号 公益法人制度改革に伴う新法人への移行方針について
- 議案第8号 役員任期満了に伴う改選について



挨拶する山口会長



第32回通常総会の様子

【役員名簿】

| 役職名 | 所 属 | 氏 名 | 備考 |
|------|---------|-------------|----|
| 会 長 | 笠 間 市 長 | 山 口 伸 樹 | |
| 副会長 | 常陸太田市市長 | 大久保 太一 | |
| 理 事 | 北茨城市市長 | 豊 田 稔 | |
| 理 事 | 高 萩 市 長 | 草 間 吉 夫 | |
| 理 事 | 常陸大宮市長 | 三 次 真 一 郎 | |
| 理 事 | 銚 田 市 長 | 鬼 沢 保 平 | |
| 理 事 | 桜 川 市 長 | 中 田 裕 | |
| 理 事 | 大 子 町 長 | 益 子 英 明 | 新任 |
| 専務理事 | 事 務 局 | 鬼 澤 昭 和 | 新任 |
| 監 事 | 城 里 町 長 | 阿 久 津 藤 男 | |
| 監 事 | 石 岡 市 長 | 久 保 田 健 一 郎 | |



知事賞を受賞した 常陸大宮市

◇第11回 治山・林道木材使用工事コンクール

民有林治山・林道工事における木材の使用を促進するとともに、技術の向上を目的とし、県の協力を得てコンクールを実施しました。

入賞者等は、次のとおりです。

| 区 分 | 事 業 名 | 請 負 業 者 | 備 考 |
|-----------|----------------------------|-------------------|------------|
| 知 事 賞 | 奥久慈グリーンライン林道 第6号北吉沢下野宮線 | (有)益子工務店 大 子 町 | 林 道 工 事 |
| 農林水産部長賞 | 奥久慈グリーンライン林道 第5号水根持方線 | (株)大藤組 大 子 町 | 林 道 工 事 |
| 治山林道協会会長賞 | 生 活 環 境 保 全 林 第1-3号 | (株)栗原工務店 行 方 市 | 治 山 工 事 |

2. 平成22年度茨城県民有林治山・林道
関係コンクール表彰

◇第33回 林道維持管理コンクール

森林の整備、山村の活性化に寄与する林道について、適正な維持管理を推進し、林道機能の保全と通行の安全確保を目的とし、県の協力を得てコンクールを実施しました。

入賞路線等は、次のとおりです。

| 区 分 | 管 理 者 | 路 線 名 |
|-----------|-----------|---------------|
| 知 事 賞 | 常 陸 大 宮 市 | 森 の 入 牛 落 線 |
| 農林水産部長賞 | 桜 川 市 | 東 山 ・ 花 の 入 線 |
| 治山林道協会会長賞 | 大 子 町 | 奥久慈パノラマライン |
| 〃 | 高 萩 市 | 杉 内 線 |



知事賞を受賞した (有)益子工務店



大久保副会長、山口会長、栗田次長兼林政課長と
コンクール受賞者の方々

○ 協会の主な動き ○ 1月～6月

- ▲ 1月6日
明日の茨城づくりをめざす新春の集い(水戸市)
- 1月25日
林業団体合同新年の集い(水戸市)
- 1月28日
全国治山林道協会会長会議(東京都)
民有林振興会総会・セミナー(東京都)
- ▲ 2月7日
2月期公益法人定例講座(東京都)
- 2月8日
茨城県農林水産振興協議会セミナー(水戸市)
TPP対策に関する打合せ会議(水戸市)
- 2月22日
森林・林業・木材産業活性化研修会(東京都)
- 2月24日
茨城県林業種苗協同組合通常総会(水戸市)
- ▲ 3月4日
平成22年度 林道事業担当者打合せ会議
(水戸市)
- 3月11日
東日本大震災
- 3月23日
第3回書面理事会の開催(書面通知)
- ▲ 4月26日
(社)茨城県林業協会第1回幹事会(水戸市)
- ▲ 5月2日
監事会(水戸市)
- 5月16日
5月期公益法人定例講座(東京都)
(社)茨城県林業協会第1回理事会(水戸市)
- 5月19日
東日本大震災により被災した林道の災害復旧事業現地検討会(宮城県)
- 5月20日
茨城県森林組合連合会通常総会(水戸市)
- 5月24日
(社)茨城県林業協会通常総会(水戸市)
- 5月25日
(社)茨城県緑化推進機構役員会・通常総会
(水戸市)
- 5月27日
平成23年度 第1回理事会・第32回通常総会
(水戸市)
- 5月30日
茨城県木材協同組合連合会通常総会(水戸市)
- 5月31日
茨城県林業土木事業協同組合通常総会
(水戸市)

- ▲ 6月16日
水戸法人会第35回(公益社団法人第1回)通常総会並びに記念講演会(水戸市)
- 6月20日
算定基礎届事務講習会(水戸市)
- 6月20日～24日
東日本大震災の治山事業災害査定協力
- 6月22日
国際森林年記念シンポジウム(東京都)
- 6月23日～24日
関東甲静地区治山林道協会連絡協議会第32回通常総会(静岡県)
- 6月30日
茨城県改良普及協会通常総会(那珂市)

今後の予定

- 8月8日
(社)日本治山治水協会理事会・総会
- 8月31日
関東甲静地区治山林道協会連絡協議会
林野庁・中央協会へ要望活動
- 10月6日
全国治山林道協会会長会議
- 11月15日
日本林道協会総会
治山・林道工事コンクール表彰式

「みどりとともに」

(年2回 発行)

社団法人 茨城県治山林道協会

編集・発行 山口 伸樹

水戸市三の丸1丁目3番2号

林業会館3階

TEL 029-225-7280

FAX 029-225-7582

<http://business2.plala.or.jp/iba-crk>

e-mail: chisan@atlas.plala.or.jp

表紙の写真:「筑波高原キャンプ場」

(桜川市真壁町羽鳥)

佐藤征男氏撮影